

## テーマ:里山をつくろう！！

テーマ:自然がいっぱいの園庭をつくろう	
このテーマにした理由 子どもたちが土や植物に触れ、里山づくりに直接関わる事により園庭に興味関心や愛着を持てるようにするため	
問いを考える 前回”こんな園庭にしたいな。”をテーマに据えた活動を子どもたちと振り返りつつ、継続的かつ長期的な視点を子どもたちが持てるように進めていく	
環境をデザインする 準備した物:黒土、腐葉土、檜の丸太、様々な植物の苗、シャベル、じょうろ、竹、シロツメクサの種	
実践中の子どもの様子	活動内容 ・園庭に作った畑や花壇の中に、黒土と腐葉土を入れ、手で混ぜたり植栽を行ったりした。 ・畑には、シロツメクサの種を蒔いた。
	子どもの様子 畑の土入れ、土起こしでは、始めはシャベルで手が汚れないようにしていた子も他児の「手で混ぜた方がよく混ざるよ」という声に触発され、最後には皆が手で行っていた。たくさんの土が必要と分かると、声を掛け合い協力して黒土を畑に入れていた。畑の種蒔きは、何の種かは秘密のまま行い、何が咲くのかを子ども同士で想像し言葉を交わしながら楽しんで行っていた。なかには、種の匂いを嗅いで「クローバーと同じ匂いがある」と話す子もいた。植栽では、「大きくなーれ」と心をこめて、1つ1つを優しく植えこんでいった。「虫さんいっぱいくるかな」「どんな花になるかな」「レモン半分こにして食べようね」等、たくさんの声や期待する姿が多く見られた。植栽が終わった後は、さっそく、じょうろで水やりを自発的に行う子もいた。

施設番号	66-1344
施設名	宮園保育園
施設所在地	中野区中野1-21-6
法人名	社会福祉法人高峰福祉会

活動スケジュール			
活動内容	時間/回	人数/回	
① 土入れ、土起こし、植栽、種蒔き	50分	32人	
② 植栽、種蒔き	50分	20人	
③			
④			



### 振り返りをふまえた気づき

子どもたち1人1人が興味関心を持ち、園庭を自分たちでつくるんだという意欲に満ちた表情で取り組んでいた。どんどん変化していく園庭に、これからの楽しみ方、自然を大切に作る気持ちを言葉にしながら土入れや苗の植え替えを行っていった。その中で、重たい物を一緒に運ぶといった協同性も自然と見られた。